

++A&T - SCARTS ART & TECHNOLOGY Project -(プラプラット)は、アーティストや研究者、SCARTS、そしてワークショップに参加する中学生・高校生と共に、創作する「場」をつくるプロジェクトです。毎回「テクノロジー」に関わるテーマを設定し、ワークショップとその成果を紹介する展示会を行なっています。

++A&Tとは?

「syn体」が札幌の街に降臨します。

第5弾は、アーティストのクワクボリョウタ氏を講師に迎え、「リモート時代の存在感」をキーフレーズに、身体の動きをセンシングして遠隔で動くロボットアームを参加者が共同/協働して動かすワークショップを行います。成果展では、AR(拡張現実)によって巨大化した

## クワクボリョウタ

講師

アーティスト  
情報科学芸術大学院大学[IAMAS]教授



撮影:丸尾隆一

1971年栃木県生まれ、東京都/岐阜県を拠点に活動中。現代美術を学んだ後、1998年に明和電機との共同「ビットマン」を制作し、エレクトロニクスを使用した作品制作活動を開始。デジタルとアナログ、人間と機械、情報の送り手と受け手など、様々な境界線上で生じる事象をクローズアップする作品によって、「デバイス・アート」とも呼ばれる独自のスタイルを生み出した。2003年、第7回文化庁メディア芸術祭アート部門大賞を受賞。札幌では近年、「札幌国際芸術祭2017」(札幌市円山動物園)、2021年「THE ドラえもん展 SAPPORO 2021」(札幌芸術の森美術館)に出品。 <http://ryotakuwakubo.com/>

会場 SCARTS スタジオ  
(札幌市民交流プラザ2F)

# キョウドウ体 / syn体

●ワークショップ | スケジュール

7月24日(土) 10:00~17:00

### イントロダクション

キョウドウ体 / syn体とは?

### ロボットアームに慣れよう!

ひとりにひとつ、特製のロボットアームを渡します。センサーを腕に装着し、ロボットアームを動かしてみよう。

### ロボットアームを「syn体」に近づける!

ロボットアームをセンサーで制御することに慣れてきたら、自分の身体に合うように調整してみよう。

7月25日(日) 10:00~17:00

### 「syn体」をチームで動かそう!

チームを組んでロボットアームを合体し、みんなで動かしてみよう。

### 「syn体」をデモる

チームで工作して「syn体」を装飾しよう。

### 発表しよう!

チームの成果物をみんなで見てみよう。

●ワークショップ参加申込方法 参加費無料

募集期間

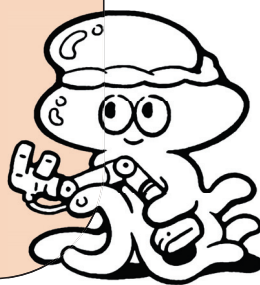
2021年6月10日(木)~7月15日(木)



○対象年齢 / 13~18歳 ○参加条件 / 7月24日・25日の2日間参加できること  
○定員 / 20名(定員に達し次第、受付を終了します)

二次元コードからSCARTSウェブサイトへアクセスし、申込フォームよりお申し込みください。

## Co-body / syn-body



新型コロナウィルスの感染拡大防止のため、検温、手指の消毒、マスクの着用の徹底など、適切な対策をとって実施いたします。また、感染拡大状況により内容が変更になる場合があります。

コロナ対策について

関連企画

○++A&T 05 クワクボリョウタ × SCARTS × 札幌の中高生たち

ワークショップ成果展「キョウドウ体 / syn体」 入場無料

会期: 2021年9月4日(土)~10月10日(日) [9月8日(水)、9月23日(木)~28日(火)を除く] 会場: SCARTSモールC 2F

○同時開催 展示会「遠い誰か、ことのあるか」 入場無料 アーティスト / クワクボリョウタ、やんツー、大橋 鉄郎、岡 碧幸

会期: 2021年9月4日(土)~10月10日(日) [9月8日(水)を除く] 会場: SCARTSコート 1F / SCARTSスタジオ 2F